

サポートブックを作ってみませんか？



サポートブックって何？

発達^{はったつ}の気^きになるお子^こさんの特徴^{とくちょう}やこれまでに行われてきた支援^{しえん}の方法^{ほうほう}など、本人^{ほんにん}の持つ^もさまざまな情報^{じょうほう}をまとめた冊子^{さっし}のことを言います。

サポートブックを作成^{さくせい}することで、学校^{がっこう}や支援機関^{しえんきかん}にお子^こさんのことを伝えやすくなるだけでなく、これまで作成^{さくせい}したサポートブックを振り返^{ふりかえ}ることで、本人^{ほんにん}の特性^{とくせい}をより理解^{りかい}することができ、新^{あたら}しい対応^{たいおう}や工夫^{くふう}を考^{かんが}えるきっかけになります。



作成^{さくせい}するメリットは？

- ・ 学校^{がっこう}へ入学^{にゅうがく}したり、新^{あたら}しい支援機関^{しえんきかん}などを利用^{りよう}する際^{さい}に説明^{せつめい}しやすい。
- ・ 同じこと^{おな}を何度^{なんど}も繰^くり返^{かえ}し伝^{つた}える負担^{ふたん}が少^{すく}なくなる。
- ・ 伝えたい内容^{つた}をより正確^{せいかく}に伝^{つた}えることができる。
- ・ これまでのできごと^{かくにん}を確認^こしたり、お子^こさんの成長^{せいちょう}を振り返^{ふりかえ}ることができる。
- ・ お子^こさんの理解^{りかい}が深^{ふか}まり、よりよい支援方法^{しえんほうほう}を考^{かんが}えるきっかけになる。

サポートブックの種類



サポートブックは、「就学前編」、「中学校入学編」、「高校入学編」、「大学等入学編」、「就職編」があります。

サポートブックの作り方



書き方に決まりはありませんが、受け取る人のことを考えて、わかりやすく簡潔にまとめると良いです。

可能であれば、これまでかかわってこられた学校の先生などの支援者に支援方法などを記入してもらってください。

どのように書けばいいかわからない方は、各サポートブックごとに記入例がありますので、参考にしてみてください。

【主な記入項目】

プロフィール(名前・生年月日・住所・連絡先など)、医療について(診断名、かかりつけ医療機関、お薬など)、現在受けている支援について、いいところ(得意なところ)、苦手なこと、不安になりやすいこと、検査結果のまとめ など・・・

各サポートブックや記入例、詳しい使い方がまとめられた使い方ガイドはエルムおおさかホームページからダウンロードできます

<https://www.elmosaka.org/support-book.html>



【サポートブックについてのお問い合わせ先】



社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

大阪市発達障がい者支援センター

エルムおおさか

TEL 06-6797-6931